

福岡コロナ警報の解除と今後の対応について

2021年10月11日(月曜日)発表

今日、福岡県は、新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開き、「福岡コロナ警報」を10月14日(木曜日)でやめること決めました。

“お店を開ける時間を短くすること”、“カラオケを使わないようにすること”など飲食店の皆さんへのお願いも、10月14日までとします。

これからは、私たち自身が気を抜かず、コロナウイルスの病気を広めないための対策をしっかりと行い、コロナウイルスの病気が再び広がることを防ぐ必要があります。

県民のみなさん、事業者のみなさんに、“外に出ないようにすること”や、“お店を開ける時間を短くすること”を再びお願いしなくてもいいように、10月15日から、次のことに協力してください。

【県民のみなさんへのお願い】

外出前に確認を！

- 目的地の感染状況
- 利用施設の感染防止対策

マスク着用など
基本的な
感染防止対策も
しっかりと！

外に出るときは、3つの密を避けるよう気を付け、マスク、手洗いなど、コロナウイルスの病気を広めないように対策をしてください。また、出かけた場所でのくらいコロナウイルスの病気が広がっているのかを確認し、利用する施設での

コロナウイルスの病気を広めないための対策をしっかりと確認してください。熱がある場合は、外に出ることも移動はできるだけしないでください。

県境をまたぐ移動

● 基本的な**感染防止対策**を徹底

他の県へ行くときは、3つの密を避け、コロナウイルスの病気を広めないための対策をしてください。

飲食店の利用は

- ⚠ 要請に**応じていない**飲食店の利用は**控える**
- ⚠ **大人数**の会食は、**感染対策**が十分でない場合は**控える**
- ⚠ **長時間**の会食は**控える**

「飲食」は、感染防止認証マークを掲示しているお店などコロナウイルスの病気を広めないための対策が十分なお店を選んでください。
人数にかかわらずコロナウイルスの病気を広めないための対策が十分でない場合は、コロナウイルスの病気になる可能性が高くなります。特に多い人数での飲食は、大声になりつばが飛びやすくなるので、「感染リスクを避ける飲食店等の利用について」を守って、コロナウイルスの病気を広めないための対策が十分でない場合は、多い人数での飲食をできるだけやめてください。

(別添1「感染リスクを避ける飲食店等の利用について」を見てください)

2時間を こえるような 長い 時間の 多い人数での 飲食は、 大声に なりやすいので、 できるだけ やめてください。

カラオケの利用は

⚠ 歌う時もマスク着用

⚠ マイク等の消毒

⚠ 歌う人との距離 2m

座席間 1m



カラオケボックスでは、歌う時もマスクを着けて、歌う人から2メートル以上、他の人から1メートル以上離れて座ってください。マイクなどは使う人が変わるときに必ず消毒をしてください。

かんせんりすく さ いんしょくてん りょう 感染リスクを避ける飲食店の利用について

いんしょくてん まも 飲食店などが 守るべきこと

きゃく まも お客さんが 守るべきこと

レストラン・居酒屋など

- お客さん同士の距離を空けることなど
 - ・お客さん同士を向かい合せて座らせることはやめて席の間は1m以上空けるか、テーブルの上にアクリル板などを設置する。
 - ・テーブルの間は1m以上空けるかアクリル板などを設置する。
 - ・カウンターの席の間は1m以上離す。そうでなければカウンターテーブルにアクリル板などを設置する。
- 空気の入れ換えを徹底すること
 - ・30分に1回、5分ぐらい2つの向かい合う窓を開けるなどして、空気の入れ換えをする。
- お客さんへの呼びかけなど
 - ・食べたり飲んだりするとき以外はマスクを着けるように願います。
 - ・お店に入るときは体温を測って、手や指のアルコール消毒を願います。
 - ・お客さん同士でお酒を注いだり、グラスを一緒に使ったり、大きな声で話すことはやめるように願います。
 - ・お店にいる時間が2時間以上にないように願います。
 - ・数名で、2つ以上のテーブルを使うときは、なるべく、テーブルからテーブルへ動かないように願います。
- カラオケを使うお店
 - ・マイクやリモコンなどは、使う人が変わるときに、必要に応じて、消毒をする。カラオケボックスなどについては、各部屋に消毒に使えるものを設置する。
 - ・スナックやカラオケ喫茶などでは、多くの人が集まってカラオケを利用するので、空気の入れ替えや人との距離を特に気を付ける。

- 予約するとき
 - ・感染防止認証マークを貼っているお店など、お客さん同士で距離をとることや空気の入れ替えなどができている飲食店などに行く。
- 利用するとき
 - ・利用する飲食店などのコロナウイルスの病気を広めないための対策を守って、協力する。
 - ・飲食のとき以外はマスクを着ける。
 - ・お店に入るときは体温を測って、手や指の消毒をする。
 - ・お客さん同士でお酒を注いだり、グラスを一緒に使ったり、大きな声で話すことなど、コロナウイルスの病気になる可能性が高くなる行動はしない。
 - ・飲食店にいる時間は、2時間以内にする。
 - ・数名で、2つ以上のテーブルを使うときは、なるべく、テーブルからテーブルへ動かないようにする。
- カラオケを利用するとき
 - ・歌をうたうときはマスクを着けて、人との距離を2m以上あける。
 - ・マイクなどは、利用する人が変わるときに消毒を行う。
 - ・席と席との距離は1m以上あけて、向かい合せて座らないようにする。

宴会場

- お客さん同士の距離を空けることなど
 - ・お客さんへ食事を出すときは、会場に入る人数の 50 % 以内の人数にする。
 - ・お客さんは座って食事をする。(立って食事をしない。)
 - ・お客さん同士を向かい合って座らせることはやめて席の間は 1 m 以上空けるか、テーブルの上にアクリル板などを設置する。
 - ・テーブルの間は 1 m 以上空けるかアクリル板などを設置する。
 - ・ステージと見る人との距離は 2 m 以上空けるか、アクリル板などを設置する。
- 空気の入れ換えを徹底すること
 - ・空気の入れ換えをする機械や扉を開けることなどで空気の入れ換えをする。
- お客さんへの呼びかけなど
 - ・宴会場を借りる人へお客さんを把握できるように事前にお客さんの情報を登録することなどを願います。
 - ・食べたり飲んだりするとき以外は、マスクを着けるように願います。
 - ・会場へ入るときに体温を計り手や指の消毒を願います。
 - ・お客さん同士でお酒を注いだり、一緒のグラスを使ったり、大きな声で話すことはやめるように願います。
 - ・会場にいる時間が長く(2時間以上)ならないように願います。
 - ・違うテーブルへ動くことはやめるように願います。

- 宴会場を借りるとき
 - ・宴会場を借りる人は参加する人数を考慮して座ったときに隣の人と1メートル以上離れている広さの会場を選ぶ。
 - ・お客さんへ食事を出すときは会場に入る人数の 50 % 以内の人数にする。
 - ・立って食事をしない。
- 宴会場を使うとき
 - ・借りた宴会場でコロナウイルスを広めないようにするための対策を守って、協力する。
 - ・食べたり飲んだりするとき以外はマスクをつける。
 - ・会場へ入るときに体温を計って、手や指の消毒をする。
 - ・お客さん同士でお酒を注いだり、一緒のグラスを使ったり、大きな声で話したりすることなど、コロナウイルスの病気になる可能性が高くなることはしないようにする。
 - ・会場にいる時間が2時間以上にならないようにする。
 - ・違うテーブルへなるべく、動かない。